

令和 2 年度 福岡美容専門学校 北九州校

学校関係者評価 報告書

(自令和 2 年 4 月 1 日 至令和 3 年 3 月 31 日)

福岡美容専門学校 学校関係者評価委員

委員長 学校管理委員長 安部 健二郎

副委員長 学校管理副委員長 水田 一

委 員 学校管理委員 萩元 清彦

学校管理委員 橋本 優美子

令和2年度 福岡美容専門学校 北九州校 学校関係者評価結果

【評価 適切・4 ほぼ適切・3 やや不適切・2 不適切・1】

1. 教育理念 目標

評価項目	評価
A、学校の理念・教育方針・人材育成像は定められているか	4
B、学校の目指す職業教育の特色が理解され、指導に活かされているか	4
C、社会のニーズを的確に捉え、学校の将来構想が示されているか	4
D、学校の理念・教育方針・育成人材像・特色・将来構想が学生や保護者に周知されているか	4

本校は、福岡県の美容組合が次世代を担う後継者を育成するために力を合わせて設立した美容師養成施設であり、大変長い歴史を有し、数多くの美容師をこれまで育成して来ました。

設立時に掲げた理念である「次世代を担う後継者の育成」は現在も固く守られており、その理念に沿った学校運営がなされている事を確認しました。今後もこの理念と目標を忘れることなく学校運営にあたってください。

2. 学校運営

評価項目	評価
A、教育方針・目標に沿った運営方針が策定されているか	4
B、運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
C、運営組織や意思決定機能は明確で有効に機能しているか	4
D、教職員の人事、給与に関する規定は明確に、正當に整備されているか	4
E、教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
F、教育活動などに関する情報公開は適切になされているか	4
G、情報システム化等による業務の効率化や省力化が図られているか	4

学校運営に関する運営方針の策定や事業計画の策定については大変良好である事を確認しました。また、そこで策定されている教育方針や運営方針についても大変秀逸なものです。

意思決定については校長以下の管理職の指揮の下教職員が一致団結して業務にあたっていることが確認できました。全職員にこうした意思決定が速やかに伝達されるようお願いいたします。

3、教育活動

評価項目	評価
A、教育理念・教育方針・目標に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか	4
B、育成人材像や業界のニーズを踏まえて、修業年限に応じた教育の到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
C、実習・学科などのカリキュラムは体系的に編成され、学習指導方法の工夫や研究などが職業訓練という視点で行われているか	4
D、美容業界との連携によるカリキュラムの作成やその定期的な見直しが行われているか	3
E、美容業界と連携して、実践的な職業教育を目的とした実務実習（インターンシップ）が行われているか	4
F、授業評価を行うため、研究授業等の評価体制は適切に実施されているか	3
G、職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
H、成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か	4
I、人材育成の要件を備えた教員が、教育目標に沿って確保されているか	4
J、美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の向上のための取り組みは行われているか	3
K、職員の能力開発のための研修は行われているか	3

この分野においても市場から求められている人材育成のためのカリキュラムの整備が進んでおり高く評価します。令和2年度は新しいカリキュラムを積極的に導入するなど意欲的に授業内容の変更に取り組んでいることが認められました。是非これを継続し、学生にとって最良の教育の場であり続けてください。

J,Kについては、コロナ禍という事もあり自粛したことは教職員の安全面から見ても妥当です。今後は新型コロナの感染状況に注意を払いながら是非再開してください。

技術こそ要です。今後も継続して教職員のスキルアップに励んでください。

4、学習成果

評価項目	評価
A、就職率の向上はなされているか	4
B、美容師資格の取得（国家試験合格）はなされているか	4
C、その他美容関連の資格取得はなされているか	4
D、資格取得に対する指導や支援が行われているか	3
E、退学率の低下が図られているか	4
F、卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握しているか	4

入学者数と退学率、就職率、国家試験合格率 資料①

入学年度	入学者数	卒業生数	退学数	退学率	休学数	就職者数	就職率	国家試験 受験者数	合格者数	合格率
H28年度生	142名	125名	17名	11.97%		124名	99.20%	124名	124名	100.00%
H29年度生	131名	119名	11名	8.39%	1名	116名	97.47%	119名	117名	98.32%
H30年度生	115名	110名	6名※	5.17%		110名	100.00%	110名	109名	99.09%
H31年度生	131名	118名	11名	8.39%	2名	115名	99.2%	117名	117名	100.00%
R2年度生	117名									

この分野においては福岡美容専門学校北九州校が達成した成果を高く評価します。

コロナ禍の一年でしたが、懸念していた就職率も高いレベルにあり、国家試験の合格率については驚異的なレベルの高さです。

5、学生支援

評価項目	評価
A、進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
B、学生相談に関する体制は整備されているか	4
C、学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
D、学生の健康管理の支援体制は整備されているか	4
E、課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
F、学生の生活環境への支援体制はあるか	3
G、保護者と適切に連携しているか	4
H、卒業への支援体制はあるか	4
I、社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか 高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか	3
J、高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか	4

この項目についても全般的に正しく運営され、そして学生指導が行われていることを確認しました。

以前より北九州校においては「学生と教職員の距離が密接」であるとの評価を耳にいたします。

これは教職員が学生や保護者に寄り添った学生指導や学校運営をしていることが表れているものと理解いたします。

6、教育環境

評価項目	評価
A、施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4
B、海外研修などの実施の体制は整備されているか	-
C、防災に対する体制は整備されているか	4

本校は美容学校ですから施設や器具の取り扱いについてはこれからも十分に指導してください。技術を指導する本校で、施設管理と備品の整備、拡充は大変重要です。施設や備品の維持管理についても教職員の目が行き届いていることを認めます。是非今後も良い学びの空間を提供し続けてください。

海外研修の渡航先決定や、実施に当たっては何よりも学生の安全を最優先項目としてください。コロナ禍の中では何よりも学生にとって安心安全な研修先や滞在先を検討してください。

7、学生募集

評価項目	評価
A、学生募集活動は適正に行われているか	4
B、学生募集活動において、本校の理念や募集ポリシーを正確に伝え、誇大宣伝等誤解を与えることの無いよう誠実に行っているか	4
C、学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
D、学費は妥当なものとなっているか	4

この分野においても適切かつ正しく運営、実施されていることを認めます。令和2年度はコロナ禍にあつて学生募集活動については大変苦心したことだと思います。

本校はまず地元北九州都市圏の高等学校、次いで近郊の市郡、山口県、大分県から生徒が志願してきます。こうした高等学校に対して本校の基本理念や運営状況を説明し、ご理解いただくことは大変重要です。

今後も「ウィズ・コロナ」の時代は続くでしょう、そんな中今年度に試みたオンラインでの学生募集活動は財産となると思います。これからも本校の姿を正しく伝える努力を継続してください。

8、財務

評価項目	評価
A、中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
B、予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
C、財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
D、財務情報公開の体制整備はできているか	4

この分野でもすべて良好に実施されています。本校の経営状態は良好であると認めます。また、昨年度よりウェブサイト上で財務状態を公開した事は高く評価します。今後も常にオープンな、透明性の高い学校づくりを目指してください。

9、法令などの遵守

評価項目	評価
A、法令、専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	4
B、個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4
C、自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
D、自己評価を公開しているか	4

この分野においてはあらゆる面で法令の遵守がなされていると認めます。

福岡県下で唯一無二の美容組合が運営する本校にとってはこのことは大変重要です。今後も美容師法や美容師養成施設指定規則などに親しみ、コンプライアンスの遵守を堅持してください。

D,については昨年度よりウェブサイトでの公開を開始しました。これについて高く評価します。このために本校の状況をより多くの方にご理解いただけることでしょう。

10、社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
A、学校の教育資源や施設を利用した社会貢献、地域貢献を行っているか	-
B、学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	-
C、地域に対する公開講座・教育訓練受託などを積極的かつ定期的に行っているか	-

この分野においても今後の活動拡大を検討してください。

今年度はコロナ禍にあつて地域貢献やボランティア活動を実施することが出来なかったと報告を受けました。大変残念ですが学生や地域の方々の安全のためにも止むを得ない事です。しかし、学生にとっては社会性を学ぶ上で重要な項目です。来年度は是非学生と教職員の安全を確保した上で再開することを望みます。

地域の方々に受け入れられ、支持される学校を目標としてください。

11、総合評価

各項目の詳細を委員にて点検し、そして確認をいたしましたところ福岡美容専門学校北九州校の学校運営は全ての評価項目において大変良好であるという結論に達しました。

教職員が学生一人ひとりに寄り添う気持ちと教育についての強い意志を感じます。美容学校にとって最も重要な事は技術の指導です。コロナ禍にあつてもこれを最重要課題とし、学生指導を行ったことが結果として国家試験での成果や就職率の高さに現れていることは疑いがありません。

令和2年度はコロナ禍にあり、緊急事態宣言が発出された中での学校運営でした。しかしその中でも本校が与えられた使命を忘れずに学校運営をされ、無事に国家試験を終えて卒業生を輩出したことを高く評価いたします。

これからの福岡美容専門学校北九州校のさらなる発展を祈念いたします。

以上